

横浜ゴムグループのCSR

CSRへの考え方

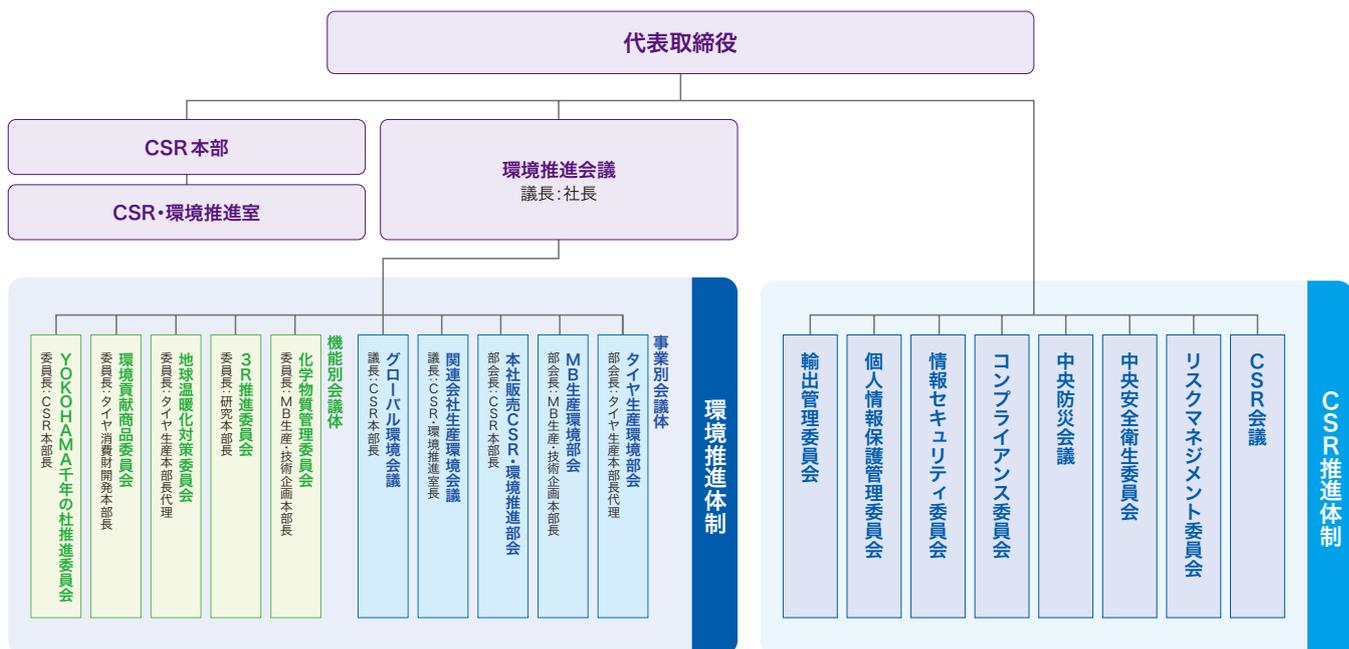
国内外の子会社を含む全横浜ゴムグループは、国連グローバル・コンパクトの10原則を行動指針としているほか、ISO26000の7つの中核主題を軸に、自社および社会への影響度を分析し「横浜ゴムグループが取り組む7つの重点課題」を策定し、PDCAを回しています。



CSR・環境推進体制

会長兼 CEO が議長を務める CSR 会議、社長が議長を務める環境推進会議をそれぞれ年に2回開催し、社会からゆるぎない信頼を得ている地球貢献企業になるため、当社グループが取り組むべきCSRの課題について立案・検討する体制を整えています。環境推進会議の下部組織として3つの部会、5

つの委員会、2つの会議を設け、当社における環境活動を推進しています。毎回のCSR会議、環境推進会議において、当社グループの7つの重点課題に沿ったCSR活動のパフォーマンスを評価し、次年度の改善に結び付けていきます。



■ CSR・環境推進体制図(2013年4月1日)